

原 著

当病院歯科で行った生活習慣のアンケート結果と 歯科衛生士業務のあり方について

刈羽郡総合病院、歯科；歯科衛生士

ほ さか とも こ こ やま ゆ き こ こ ばやし まゆ み
保坂 智子、小山由起子、小林真由美

目的：病院歯科受診者は高齢者も多く、他の診療科の受診も多い。様々な原因で自分の口腔内の手入れを、思うようにできない人や、磨いているつもりでも、うまく磨けない人もいます。それぞれのの人に適した口腔衛生指導をより効果的に行うために生活習慣や他科疾患との関連性について調査した。

方法：2008年4月より、保険制度に導入された歯科疾患管理料では、継続的な口腔管理のために管理計画書を提出することになっている。その管理計画書には、生活習慣に関するアンケート欄(表1)があり、それを記入してもらい、歯周病検査表に記入されている歯周ポケット4mm以上(歯周炎罹患歯)の本数と、う蝕の本数について調査し、それについて検討した。

結果・結論：今回のアンケート結果では、1日の歯磨きの回数が3回までは、う蝕と歯周炎に罹患している歯の本数の減少がみられた。が、歯を磨く回数が1日3回の人より1日4回の人の方が罹患歯本数が増加しており、歯を磨く回数だけではないといえる。また、習慣的飲料物の欄にありと書かれた人は、無しの人よりも、う蝕歯数は多い。しかし歯周炎罹患歯数は習慣的飲料物無しの人の方が多し。喫煙習慣のある人は無しの人よりも、う蝕歯数も歯周炎罹患歯数も多い。更に、他の診療科への受診の人は、う蝕歯数より歯周炎罹患歯数の方が多い。

キーワード：歯と口の治療管理、生活習慣アンケート、歯周病

緒 言

生活習慣病と歯周疾患の関係が注目されている近年、歯科衛生士の指導の中で生活習慣を知る事は必要不可欠である。調査することにより指導がより良いものになり患者の意識レベルの向上とより効果的に指導することを目的として、今回、アンケート調査について検討した。

対 象 と 方 法

歯科外来に平成21年4月、5月の2ヶ月間に受診した100名を対象とし、アンケート(表1)の記載をお

願いした。又、結果は設問ごとに分類した。アンケート欄には6項目の質問があるが、今回は歯磨き回数と喫煙習慣と習慣的飲料物と他の診療科に通院しているかどうかの4項目について調査し、う蝕歯と歯周炎罹患歯の本数の平均本数を出した。

結 果 ・ 考 察

今回アンケートを書いてもらった人の年代別の内訳は(図1)のように、20代4人、30代7人、40代6人、50代20人、60代26人、70代30人、80代7人であった。

歯磨き回数は(図2)のように3回が1番多かった。歯磨き回数と歯周疾患の関係については、(図3)のように、歯磨き回数0回は、う蝕歯4本、歯周炎罹患歯14本、歯磨き回数1回は、う蝕歯3.2本、歯周炎罹患歯10本、歯磨き回数2回は、う蝕歯1.2本、歯周炎罹患歯6.8本、歯磨き回数3回は、う蝕歯1.3本、歯周炎罹患歯5.5本、歯磨き回数4回は、う蝕歯1.4本、歯周炎罹患歯8.1本、となった。歯磨きは必ずしも回数だけでなく、より効果的にするには、その人のう蝕、歯周炎の進行度に見合った指導が必要であると思われる。

習慣的飲料物のある人では、(図4、図5、図6)のように、う蝕歯1.9本、歯周病罹患歯6.3本、なしの場合う蝕歯1.2本、歯周病罹患歯7.0本となった。習慣的飲料物で記入された種類は、(お茶、コーヒー、水、ヤクルト、ウーロン茶、牛乳、酒、健康飲料、野菜ジュース、ヨーグルト、紅茶)が挙げられた。飲み物はお茶類、水、甘味飲料、乳製品、アルコールなどに、分けられる。砂糖入りの飲み物の場合、う蝕歯との関係は大きい。

他科への受診中の方は60人(60%)であった。(図7)アンケートで記入された疾患は次のとおりであった：高血圧症、糖尿病、心臓疾患、慢性腎不全(透析中)、高脂血症、悪性リンパ腫、喘息、肝炎、その他の内科的疾患、脳血管障害、整形外科的疾患、リウマチ、精神疾患、三叉神経痛(図8)。う蝕歯の本数は慢性腎不全(透析中)5本、その他の内科的疾患3.5本、喘息、精神疾患3本、それ以外は0.8本~1.7本の範囲である。歯周炎罹患歯は三叉神経痛、肝炎16本、喘息15本、慢性腎不全(透析中)13本、脳血管障害11本、糖尿病9本、高血圧症8.7本、心臓疾患6.1本整形外科的疾患5本、悪性リンパ腫5本、その他の内科的疾患4.5本、精神疾患4本、リウマチ2本、高脂血症1.5本となった。(図9)いわゆる基礎疾患を持って

る人はう蝕菌より歯周炎罹患菌の本数のほうが多くなった。免疫力の低下、代謝も悪くなり自分の口腔管理がうまくできなくなってくる。自分の口腔管理は二の次になり気がついた時にはかなり重症になって受診する人が多い。歯周病と全身疾患の関係は近年注目されており、糖尿病の合併症の1つが歯周病であると言われている。

喫煙習慣の項目で、「ある」と記入された人では、う蝕菌1.9本、歯周炎罹患菌21本であった。「なし」と記入された人は、う蝕菌1.2本、歯周炎罹患菌6.6本であった。(図10、図11、図12) 歯周炎罹患菌の本数は喫煙習慣のある人のほうが、ない人の3倍以上になっている。喫煙による影響は全身に及ぶものであり治療力も低下する。

結 語

今回の調査の結果を参考に、人それぞれに口腔内の状態や全身の健康状態が異なる事を考え、歯科医師との連携を密にとりながら、歯科衛生士としての口腔衛生管理や指導を行いたいとおもいます。

文 献

1. 歯科衛生士のためのペリオドンタルメデイシン、全身の健康と歯周病とのかわり、デンタルハイジーン別冊、医歯薬出版：東京、2009.
2. セルフケアの処方箋、デンタルハイジーン別冊、医歯薬出版：東京、2009.

英 文 抄 録

Original article

Questionnaire result of lifestyle and the discussion of dental hygienist duties in our dentistry

Kariwagun General Hospital, Department of Dentistry ;
Dental hygienist
Tomoko Hosaka, Yukiko Koyama, Mayumi Kobayashi

Objective : Most patients of hospital dentistry have various diseases except tooth diseases and a complete improvement could not be achieved only by dental treatment. These complications were based on their lifestyle. Therefore we carried out a questionnaire to find their wrong lifestyle.

Study design : We have submitted a document of "the treatment management of tooth and mouth" to our patients of health insurance treatment. On this document there was a questionnaire column about patient's lifestyle and we analyzed this column in this study.

Results and Conclusion : As for this questionnaire result, caries and periodontal diseases decreased in proportion to the number of teeth brushing until three times a day, but diseased tooth number increased in four times a day than in three times a day. The frequent teeth brushing could not prevent tooth disorder. The participation of their favorite habitual drinking in tooth disorder should be discussed on the basis of drinking contents and drinking time. A smoking custom and the complications except dentistry associated periodontal diseases rather than caries.

Key Words : hygienist duties, management of tooth and mouth, lifestyle questionnaire, complication, periodontal disease, decay

表1. アンケート用紙

お名前	平成	年	月	日
○次のことについてお伺いします。(□にチェック、または該当するものに○を)				
1. お口のお手入れについて				
・ 歯磨きをする時は□起床後 □食後(朝・昼・夕) □就寝前				
・ 1回の時間は ()分くらい				
・ 歯ブラシ以外の清掃用品は □フロス □歯間ブラシ □その他				
2. 喫煙習慣 □なし □あり				
3. 睡眠時間 約()時間				
4. 食生活習慣について				
・ 習慣的飲料物 □なし □あり ()				
・ 間食の取り方 □不規則 □規則正しい □あまりしない				
5. 現在治療中ですか □いいえ □はい(心臓病・肝炎・糖尿病・高血圧症・その他)				
6. 薬を飲んでいますか□いいえ □はい(薬名:)				

表2. 歯科外来受診者調査表（一部抜粋）

タバコ	患者名	年齢	歯磨きの回数	習慣的飲料物	(有)病	歯周炎罹患者	う蝕菌	残存菌
		69	2回	無	三叉神経痛	16	0	21
		77	3回	お茶	高血圧	9	3	17
		64	3回	無	高血圧	6	0	21
		74	2回	無	高血圧	5	1	13
		76	3回	無	高血圧	26	0	26
		79	1回	牛乳	高血圧	10	4	19
		66	1回	お茶	高血圧	10	3	20
		73	3回	無	高血圧	1	1	12
		77	3回	牛乳	高血圧	8	0	21
		59	2回	コーヒー	高血圧	0	0	28
		64	2回	無	高血圧	6	1	26
		62	3回	無	高血圧	2	0	28
		66	4回	ヤクルト	高血圧	12	3	26
		80	1回	牛乳コーヒー	高血圧	6	3	25
		52	3回	無	高血圧	15	0	22
		71	3回	コーヒー	高血圧	3	0	25
		70	2回	コーヒー・お茶	高血圧	12	1	25
		85	3回	牛乳コーヒー	高血圧	12	0	19
		64	1回	酒・お茶	高血圧	16	1	28
		45	2回	無	高血圧	6	1	28
		54	3回	無	高血圧	9	0	27
		70	2回	無	高血圧	8	0	30
		76	3回	無	高脂血症	1	0	22
		73	3回	無	高脂血症	2	0	29

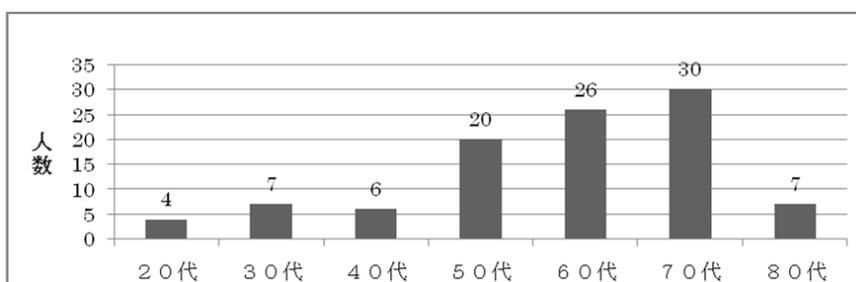


図1. 受診者年代別内訳

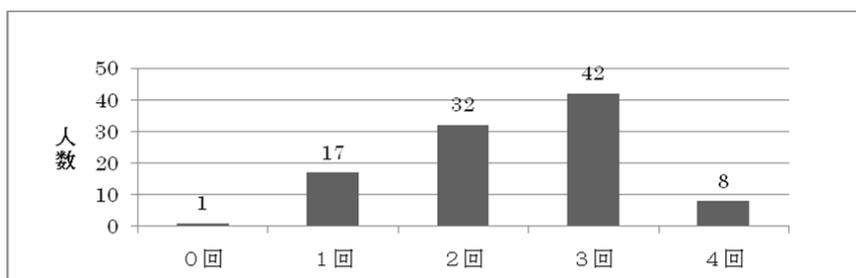


図2. 歯磨き回数

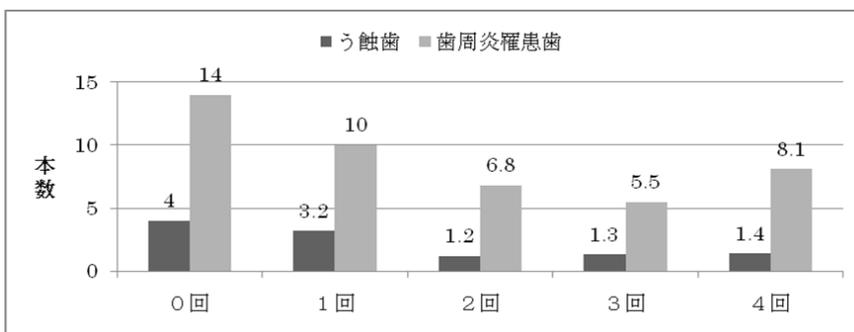


図3. 歯磨き回数と歯周疾患

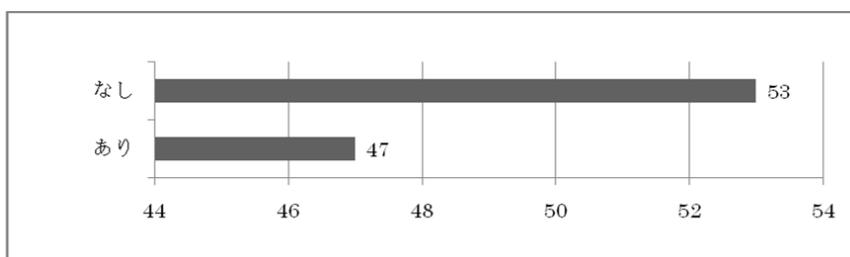


図4. 習慣的飲料物の有無

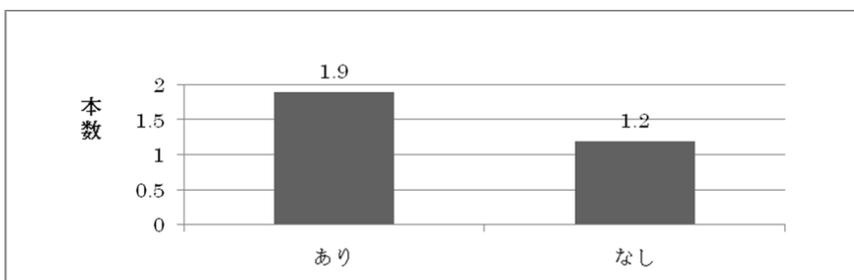


図5. 習慣的飲料物の有無と、う蝕歯本数

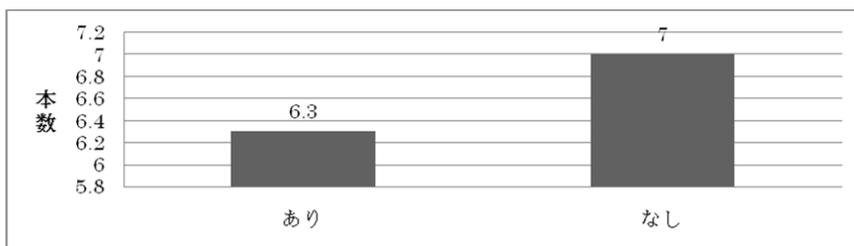


図6. 習慣的飲料物の有無と歯周炎罹患歯本数

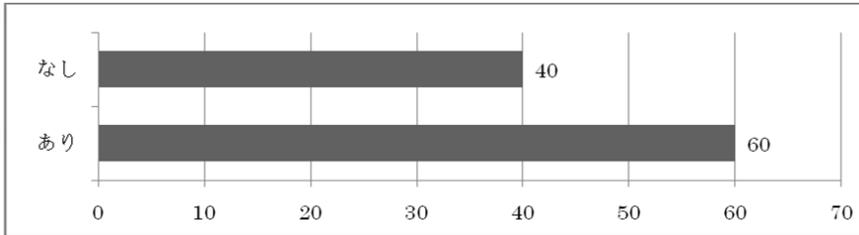


図7. 他科受診の有無

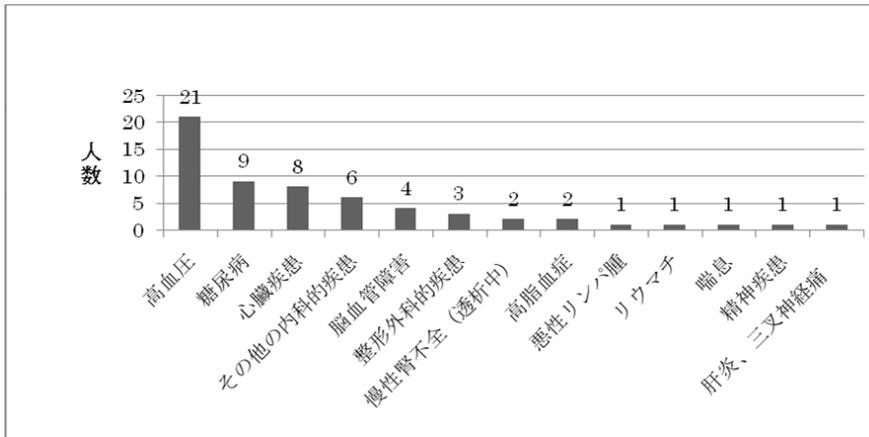


図8. 他科受診の疾患

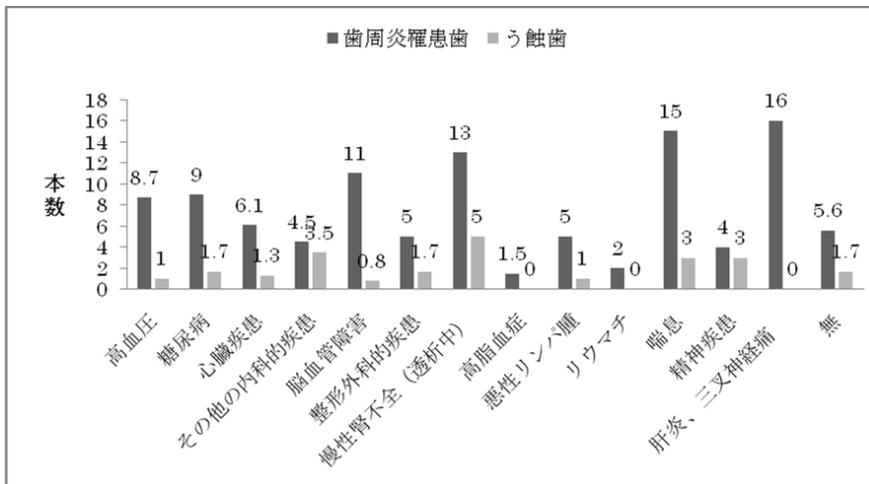


図9. 疾患別による歯周炎罹患歯と、う蝕歯の割合

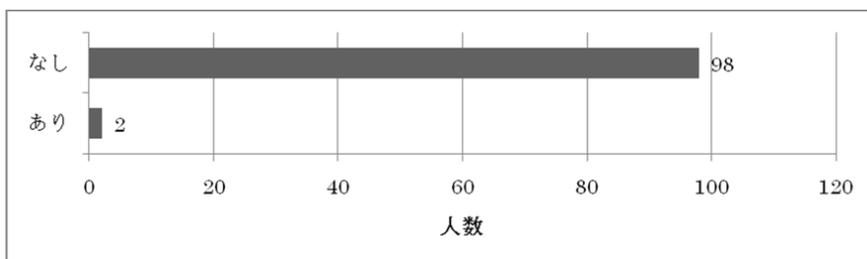


図10. 喫煙習慣の有無

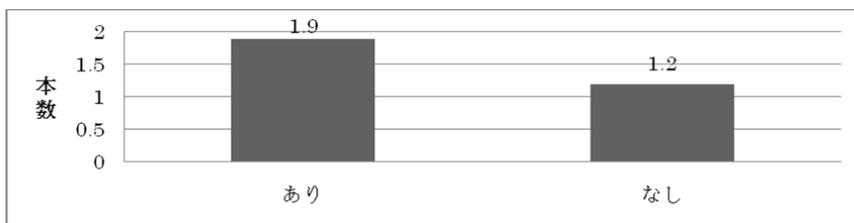


図11. 喫煙習慣の有無と、う蝕歯本数



図12. 喫煙習慣の有無と歯周炎罹患歯本数

2009/10/14 受付 (2009-07)